

所沢の古にふれて！「所沢の民話・由来地巡り」

薄井文子（民話の会）

5月14日（金）、爽やかに晴れ渡った青空のもと、ところざわ倶楽部会員23名と民話の会6名、総勢29名で西所沢駅を9時40分頃に出発。

このコロナ禍の中、検温と手指消毒を済ませ、お互いに「密」にならないことを確認して、A、B、C、3班に分かれ、手作りの黄色い旗を目印に5分間隔で出発した。途中、交通の激しい道路や横断には特に気をつけて。みなさん、子ども時代の「社会科見学みたいね」とマスク越しに微笑みを交わしてゆっくと楽しみながら歩き始めました。

最初に訪れた由来地は「弘法の三ッ井戸」。そのむかしには3つの井戸があったそうですが、今はその東の端の井戸だけが残っています。私のC班は、ここで所沢弁で語る民話「弘法の三ッ井戸」の最初の部分「めどっこが弘法様に1杯の飲み水を所望され、遠くの川まで急いで汲みに行き、やっとのことで戻って、弘法様に水を差し上げた。水汲みにはめっぼう苦労している」場面の語りを聞いていただきました。C班の皆さんは耳を澄まして熱心に聞いてくださってる様子。とても嬉しく思いました。

次に、馬の町のお寺「新光寺」。ここでハプニング！新光寺の副住職さんがお出ましになり高くそびえる「観音さま」が右足を半歩前に出し、身体を傾けて人々の話を聴いているなど、詳しく説明してくださいました。さらに普段はとても見ることのできない「八角堂」に収められているご本尊の「聖観世音菩薩」も扉を開いてお参りさせていただきました。スナップ写真集にありますのでご覧ください。

そして「所沢神明社」を見学。

天照大御神（太陽の神）、倉稲魂大神（穀物の神）と大物主大神（穀物の神）、この三柱の神様を総称して「神明さま」とお祭りしているそうです。巨樹1号2号の大ケヤキがあったり、三ヶ島葎子の碑も西門から間もなくのところの右手にあります。6月第1日曜日には「人形供養」の「お焚き上げ」が行われます。

ここで水分補給と飴玉とチョコを口にし栄養も補給。

「ところ荘」を過ぎ、右折。坂を下ってヤオコーを通り抜け、最後の見学地「薬王寺」に到着。「薬師如来」をお参りして、「新田義宗朝臣終焉の地」の碑を見上げて、新田氏の無念を偲びました。ここで当寺由来の民話「鼠薬師」の紹介をしました。この「薬師如来」にお参りするとねずみの被害を免れ、安心して生業に励むことが出来たということです。

では、皆さんの感想から：

A グループのリーダーの佐藤美津子さんは：

皆さんに話をする機会があって良かった。みんなが本気で聞いてくれて嬉しかった。人に話すことの大切さと喜びを感じました。

B 班の新井智子さんです：

私の感想は、もっと班員さんに心を配ってやればよかったと反省してます。2回のリハーサルで歩いて自分では理解しているつもりではありましたが、いざとなると余裕がありませんでした。新光寺で思いがけず黒っぽい服装の男性に話しかけられ、「どういうグループなのですか？」などと聞かれ、返事をするに「自分はこの住職？で・・・」それでつい「では、皆に話をしていただけませんか？」とお願いすると、気持ちよくたくさん説明をしてくださりととても感激しました。

今後の由来地巡りでは講話をしてくださるところがあるとより深いものになるかなと感じました。

C 班薄井は書いての通りです。私も訪問先のお寺の住職さんらから詳しい説明をお聞きできると良いかと思いました。

また、ご参加の方々から感想をいただきました。

- 良かったです。勉強になりました。
- 今日由来地巡りに参加させていただきありがとうございました。天気も良く、気持ちの良い由来地巡りを楽しみました。民話の語り、うまいですね。各地の由来がよくわかりました。手作りで旗を作ったり、弘法の三つ井戸、新光寺、他の解説書よく出来ています。これから勉強させていただきます。次回もこのような企画がありましたら、参加したいと思えます。(Uさん)

- 天候に恵まれた「民話由来地巡り」でした。この行事を知ったとき、近場だったのでスルーしようと思いました。終わってみれば、民話の中だけの知識で終わるより実際の由来地を案内役付きで丁寧に説明してくださったので、ちゃんと耳底に響き、感慨深く残りました。参加して良かったと思いました。(Sさん)

- 三つ井戸→新光寺→神明社→薬王寺、このコースは話し尽くせないほど思い出いっぱいのコースです。薄井さんが物静かに語る民話に耳を傾けると、その時代にタイムスリップし、楽しめました。

民話の会の皆様方に下見（トイレの心配）、コロナ対策（検温）、またこの時期の開催などもご心痛の多かったこととお察しいたします。「民話由来地巡り」次回も楽しみにしております。(Tさん)

Tさんは生まれも育ちも所沢、皆さんが知らない話を付け加えてくださり、さらに知識が広

がりました。ラッキーでした！

ご参加の皆さまのあたたかなご協力があって、事故もなく、日照りの暑さにも負けずに最後まで予定通りに進行出来ましたことに心より感謝いたします。



弘法の三ッ井戸



新光寺・八角堂



所澤神明社



薬王寺